

令和 5 年度平塚工科高等学校

第 3 回学校運営協議会

議事録

日付: 令和 6 年 3 月 11 日月曜日

時刻: 14 : 00

司会: 教頭

記録: 田中（聡）

出席者

出席者一覧参照

校長挨拶

会長挨拶

学校運営協議会

1. 第 2 回協議会後の活動報告と次年度に向けた課題
 - (1) 学事グループ
 - ・次年度試験 CBT 化の検討が課題。
 - (2) 生徒支援グループ
 - ・特別指導数減少。
 - ・SNS の使用方法、自転車マナー、保護者送迎車の路上駐車問題などへの対応が課題。
 - (3) 教科外グループ
 - ・12 月生徒会長選挙実施。新役員決定。
 - ・部活動予算折衝、新入生勧誘計画、HP での活動報告開始

(4) 進路グループ

- ・就職：1 社目内定率 91%。ハローワーク連携面接指導等実施。
- ・進学：4 年制大学進学者数減。30 名以上→12 名
ただし、総合型選抜合格者など内容的には向上。
進学に関する経済的支援情報の周知が課題。

(5) 総務グループ

- ・PTA 活動：活性化している。
- ・地域活動：花水保育園合同避難訓練実施。
1 年生対象平塚市消防連携春の防災訓練実施。

(6) 広報企画グループ

- ・学校広報活動
中学 1、2 年生の学校説明会参加者増加。
一部中学への出前授業は好評。
上級学校説明会での印象→工業高校が意識外。広報活動が課題。

(7) 総合技術グループ

- ・産学連携・・・インターンシップ°実施。12 社 21 名。
- ・高大連携・・・出前授業中止。次年度計画中。
- ・資格取得・・・資格取得への意欲喚起が課題。

学校評価部会

別紙学校評価報告書参照

(1) 一人一台端末について

- ・経済的に苦しい場合、学校で貸出。

(2) 資格について

- ・自動車整備士は発表時期が遅い為、昨年度の資料。合格率は毎年高い。
- ・計算技術検定の合格率が低い。資格取得への意欲喚起が必要。

協議、意見交換

Q：SC、SSW の不足はないのか。

A：今のところ対応できている。

Q：一人一台端末の状況は

A：教科により利用頻度が違う。1 学年中心に 1 クラスあたり平均 6 人程度貸し出している。

ピークが重なると端末が不足する。

1 年は全員発表機会がある利用しているが、スマホでも対応可能。

以前はインフラ整備（Wi-Fi 環境）の遅れがあったが改善されている。

Q：平塚市小中は公費で一人一台端末貸与。高校生が使えないのは気の毒。

委員からの声という形で県に届けてほしい。

A：委員の発言は重要かつありがたい。これ以上貸し出しが増えると貸出困難。

Q：SC、SSW の勤務は？ サポートドッグで 100 名程度の面談が必要となっていたが？

増員の必要があれば委員からの要望としてあげてほしい。

A：週 1 日勤務。一緒に動くときは合わせるようにしている。

予約は空きがある。対人関係の悩みが多い。 面談を実施し、落ち着いてきている。

Q：CBT 化について、業務負担軽減になるのか？ 高校単位での対応？

A：県に問い合わせ中。Google フォーム利用。

採点は一瞬で終わるため、業務改善が図れるとともに、正誤把握が容易で試験後の

フィードバックが可能。欠席者も自宅での受験が可能。導入時期は検討中。

Q:当社において次年度の採用計画が決定している。今年以上に1次選考を緩めにする。
入社してから育てる。

資格取得は興味あるものにチャレンジしてほしい。資格試験は複数回受験できるのか？

複数回チャレンジする意識付けをしてほしい。

A:複数回受験可能なものもある。

Q:花水保育園との合同訓練の内容について

A:小さい子は本校まで保育園職員に引率されて来るだけ。実際には4階まで上がるので、
どういふ対応をするか要検討。

Q:保護者の立場から見ると、1年生では資格に興味がなかった。2年生では友人たちが受ける
ので受けていた。資格と仕事の関連性がわからない。将来への繋がりが見えるといい。

定員オーバーで受けられない資格があり、もういいやとなっていた。定員があるのか？

A:コロナ禍では定員を設けていたが、今は撤廃している。企業で必要なら企業でも取得可能。

Q:藤沢工科の生徒が小学4年生対象のスマホ教室を本校にて実施する。学区内の貴校が来
てくれればお互いにいい関係が築ける。

A:6年前理科の出前授業を4年生対象に実施した。また、今年度は中学校向けに電気の出
前授業を実施した。ご要望があれば出向くきっかけになる。

Q:校長クラスルームを持っており、夏のものづくり体験を全生徒に向けて直接宣伝している。

参加希望者がいても、学年制限により参加できない。

A:検討。

学校関係者評価

メールでご意見を。

副校長より

- ・辞職願提出の件

次年度継続不可の場合、副校長まで要連絡。

校長より

- ・不祥事の件について

閉会